



三田・オープンガーデン



写真・文 山田哲也

26

自慢の庭を公開

丹精込めて手入れした自慢の庭を一定期間、一般に公開する「オ

を公開する。
内田正樹さん、亜紀子さん夫妻(三田市狭間が丘2)は5回目の参加。オープンガーデンを見学し、「来年はわが家の庭も見てもらいたい」と公開を決めた。約40坪の庭にはワスレナグサやツボサンゴ、ノースポールなど、200種類を超える草花が育っている。
期間中、公開庭園をまわる巡回バス(三田市内のみ)が三田市民会館前から運行される。一日乗り降り自由で、マップを含め参加費は500円。園芸指導者が4カ所の庭を講習しながら案内する「チャレンジツアー」も行われる。同19、27日には同市民会館前でミニガーデンの展示や園芸品販売(20、21日)がある。問い合わせは、三田まちなみガーデンショー実行委員会(079・5559・5110)。
他市町のオープンガーデンは伊丹、川西市が今月13、14日。猪名川町が同19、21、23日の3日間。宝塚、芦屋両市は既に終了した。

「庭造りには終わりがありません」と話す内田さん夫妻。昨年は3日間で600人の見学者があった